



いわき

意和氣の力と心でチャレンジ!

Chance Change Charge Challenge

由利本荘市立岩城中学校

No. 32

平成29年10月6日

学期及び休業日について!

市のホームページで閲覧することができますが、由利本荘市の学校管理規則では、次のようになっています。

第2章 学年、学期及び休業日

第2条 学年は、4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

2 学年を分けて、次の3学期制を標準とする。

第1学期 4月1日から7月31日まで

第2学期 8月1日から12月31日まで

第3学期 1月1日から3月31日まで

3 前項の規定にかかわらず、校長が次の2学期制を採る場合にあつては、由利本荘市教育委員会に届け出るものとする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から3月31日まで

4 前項の規定による前期の終わりとは後期の始まりを変更するときは、校長は、あらかじめ教育委員会に届け出るものとする。

第3条 学校の休業日を次のように定める。

(1) 国民の祝日に関する法律に規定する日

(2) 日曜日及び土曜日

(3) 春季休業日 4月1日から4月4日まで及び3月22日から3月31日まで

(4) 夏季休業日 7月25日から8月24日まで(2学期制をとる場合は、7月25日から8月23日まで)

(5) 冬季休業日 12月26日から翌年の1月13日まで

(6) 秋季休業日 体育の日の直前の金曜日(2学期制をとる場合)

(7) 開校記念日

(8) 前各号に定めるもののほか、校長が特に休業を必要と認め教育委員会の承認を得た日

本校では2学期制を採っているのですが、規則上はもう後期に入っています。ただし、秋季休業が10月の途中にあるので、秋休み前までを便宜上前期としています。

この管理規則は、市町村毎に定めているので、秋田県内でも休みが少しずつ違ったりしています。しかも、由利本荘市内は3学期制の学校と2学期制の学校が混在しているので、更に少しずつ違いがあります。ちなみに、秋田県内では6割弱の小中学校が2学期制を採っているそうです。全国的には約2割が2期制を採っており、少しずつ3学期制に戻っているそうです。

短い秋休みですが目標の再設定・確認を…!

第37期 生徒会役員選挙



10月5日(木)、生徒会役員候補者立会演説会並びに選挙が行われ、新しい役員が次のとおりになりました。

立会演説会では、礼儀正しい、あいさつ、意欲的な発表、行事、ルールを守る、安心安全に過ごせる、委員会のあり方、自己評価、伝統、居心地のよい、思いやりの心、一日一善、笑顔、発言、一日一回発表、雰囲気の良い、発表意識調査、活発な話し合い活動、等々というようなキーワードを用いて各々の主張を全校生徒に対してアピールしていました。

みんな、岩中をよくしようと立派でした。1年生ながら立候補した二人もとても立派でしたし、責任者になった3年生からは後輩を思う気持ちも伝わりました。2年生は次期リーダーとしての思いがいっぱいで頼もしくなりました。このような節目が生徒を人間として成長させるんですね。

これから、執行部員や専門委員長、学級役員が決まっていきます。立派な志をもった新役員の活躍とそれを支える生徒達に期待しています。

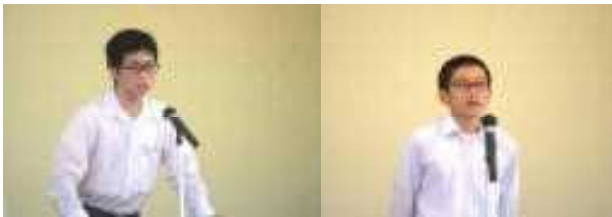
◆生徒会役員立候補者及び責任者

会 長	立候補者	2 B	佐々木	*	*	信任
	責任者	3 B	加賀谷		*	
副会長	立候補者	2 A	堀 井	*	*	当選
	責任者	3 A	徳 山	*	*	
	立候補者	1 A	三 浦	*	*	
	責任者	1 A	渡 部		*	
書記長	立候補者	2 A	鈴 木	*	*	信任
	責任者	3 A	吉 田	*	*	
議 長	立候補者	2 B	佐 藤		*	信任
	責任者	3 B	伊 藤	*	*	
副議長	立候補者	2 B	相 田		*	当選
	責任者	3 A	藤 本	*	*	
	立候補者	1 A	味 形	*	*	
責任者	1 A	石 山	*	*		

【生徒会長立候補者・責任者】



【生徒会副会長立候補者・責任者】



【生徒会書記長立候補者・責任者】



【生徒会議長立候補者・責任者】



【生徒会副議長立候補者・責任者】



岩中生の活躍

青少年健全育成「標語コンクール」

青少年育成由利本荘市民会議主催の青少年健全育成「標語コンクール」において、本校2年鈴木**さんの標語が見事、最優秀賞に選ばれました。表彰は24日(火)に市民会議の方が来校し表彰されます。標語を紹介します。

最優秀賞 (最高位1点の賞)

「大事です
だめだと言える その勇気」
2年 鈴木 **

ツウウェイ two-way

☆すばらしい岩中祭、ありがとうございました。チーム意和氣・岩城の底力・力強さを感じることができた楽しい時間となりました。生徒たちの笑顔がたくさん見られて、うれしかったです。→ツウウェイへの返信ありがとうございます。このようなツウウェイは本当に私たちの日々の取組へのエネルギーとなります。ありがとうございます。私はなぜか、心ここにあらずといった場面があり、大変失礼しました。生徒～職員、そして来てくださった方々みんなで創りあげたという気持ちで感慨無量です。



☆岩中祭、とても楽しかったです。毎年3年生が主体となり、下学年を引っ張り、学校全体で創りあげる姿は「すばしいなあ」と感心します。3年生は、全員が活躍する場が設けられ、少人数の学校だからこそいいところや、先生と生徒の関係、そして岩城中という学校がもつ良い環境があるからこそ、生徒たちも楽しめ、見ている私たちも楽しめたのではないのでしょうか。今後も、この良い環境が続くことを願っています→ツウウェイへの返信ありがとうございます。本当に生徒たちはもちろんですが、職員も一丸となってくれていることを感じます。それでも、当日まで、そして当日もいろんなピンチの連続だったので、それを感じさせないほどのみんなのあつい想いが伝わったのだと思います。3年生は最後ですので成功させようと必死で取り組み、2年生はそれをサポートし、1年生はよく分からないけれど一生懸命頑張ったという感じですね。来場者数もどんどん増え続けているように思います。ありがたいことです。中学校の祭典としてだけでなく、地域の祭典として盛り上がってほしいと思っています。

